

QあんとA

この検査は当施設でできます。
ご希望の方は、受付へお申し出ください。

内視鏡検査の ご案内

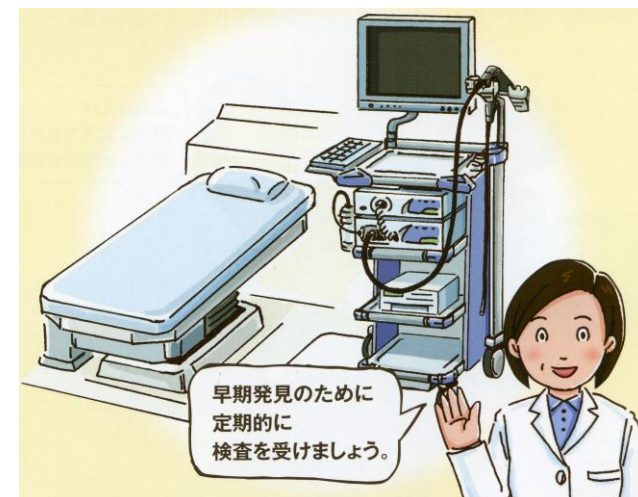
Q 毎年検便の検査を受けて異常ありませんが、それ以外の大腸の検査を受ける必要はありますか？

A 早期大腸がん発見のため、50才を過ぎた方は（近親者に大腸がんのある人は40才）5年に1回の大腸内視鏡検査をおすすめします。

お申し込み・お問い合わせは

広島原爆障害対策協議会
健康管理・増進センター

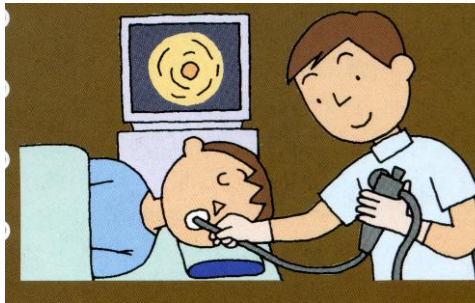
〒730-0052
広島市中区千田町3丁目8-6
TEL (082) 243-2664 (総合受付課)
電話受付/月～金曜日 (祝祭日を除く)
9:00～16:00 まで



胃内視鏡検査

内視鏡を口から挿入し、食道・胃・十二指腸を内側から直接見ながら鮮明に観察する検査です。内視鏡検査に使用する機械は柔らかく、小指くらいの太さです。

必要に応じて胃の粘膜に色素をつけたり、細胞を採取します。細胞は痛みを感じることなく採取できます。



日本人が最もかかりやすいがんは、胃がん
胃がんで5万人/1年間が亡くなっています。
早期発見の力を握るがん検診！

こんな方は、胃内視鏡検査を

- 一次検診からの精密検査が必要な方
- 胃X線（胃透視）検査が不向きな方
- 定期的に詳細な経過観察が必要な方

経鼻内視鏡検査

口から苦手な方は、鼻からの内視鏡をお勧めします

苦痛が少ない

内視鏡は、鼻にスムーズに挿入できる、約5mmの細さです。検査中の苦痛が少ないため、強い麻酔の必要もありません。



吐き気が起きにくい

内視鏡が舌のつけ根を通らず、のどに触れることもないので、不快感や吐き気をほとんど感じずに検査を受けることができます。



経口挿入



経鼻挿入

会話ができる

検査中も会話が可能です。質問をしたいとき、気分を告げたいときなど、医師と自由にお話できるので安心です。



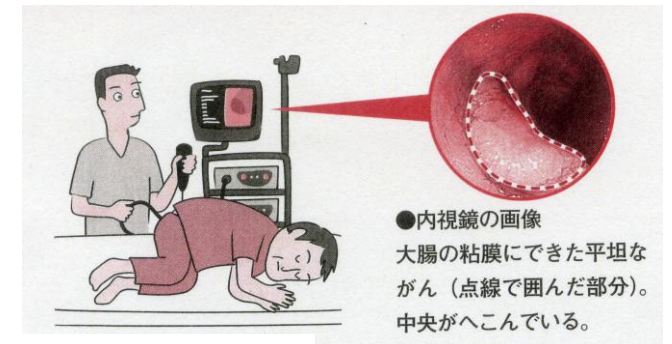
注意点：稀に鼻出血することがあります

大腸内視鏡検査

大腸検査はこわくない

**早期の大腸がんなら
90%以上が完治します**

内視鏡を肛門から挿入し、内視鏡で写した映像をモニターで確認しながら、可能ならば内視鏡の先端につけた器具で、ポリープを切除します。



●内視鏡の画像
大腸の粘膜にできた平坦ながん（点線で囲んだ部分）。中央がへこんでいる。

NBI及び拡大観察により、鮮明に観察できる内視鏡が導入されました。

